

2022年11月

「JSJで学んで」

元保護者 金子 啓吾

(2018年4月～2022年3月在籍)

娘のJSJ入学のきっかけは、在校生保護者の友人達からお薦めされたこと、家族で学校見学した際に芝生の校庭で楽しそうに体育の授業をしている様子を見て、娘自身も「JSJに行きたい！」と希望したことです。娘は2018年4月から2022年3月までJSJに在籍し、おかげさまでとても楽しく過ごし、多くのことを学びました。

私たちが経験したJSJの魅力をお伝えします。これから入学を検討されている方にも参考になればと思います。

1. 強い絆

JSJは少人数校であるため、同級生の横の繋がりだけでなく、上級生・下級生との縦の繋がりも強いことが特徴です。

娘はG1で入学してから、縦割り活動・バス通学・休み時間の校庭遊び等、日々の学校生活で、上級生に大変お世話になりました。自分が上級生になり、下級生ができてから、自分の役割を自覚して、下級生のケアを自然と出来るようになりました。

JSJの生徒は駐在員家庭の子供が多く、先生方も任期があるため、JSJには常に入れ替わりがあります。学校行事だけでなく、歓送迎会・誕生日会等のイベントを自主的に開催することで、皆すぐに仲良くなりました。また司会進行や出し物を皆で話し合って決めて、仲間を思いやる気持ちを育みながら、イベントを企画する勉強にもなったと思います。

私たち夫婦も運営委員会・PTAの活動を通じて、先生方・保護者の方々と親交を深めることが出来ました。

2. 人前で話すこと

JSJでは授業や学校行事で、生徒一人一人に必ず発言・発表の機会があります。生徒数が少ないことが理由ですが、先生方や生徒同士でサポートし合うことにより、シャイな人でも話しやすい雰囲気になり、苦手意識を無くして、人前で話すための良い訓練の場になっています。

普段の授業だけでなく、学習発表会やEC発表会等の学校行事で先生方・来賓者・保護者等、大勢の前で発表することで、大きな声で自信を持って話す度胸がつかえました。

特に学習発表会は、学年毎の劇・ダンス等の出し物、G1 から G9 まで全員参加の合唱・ミュージカルと大変見応えがあり、私たち家族にとっても毎年の楽しみでした。

3. 学習

日本で応募し、派遣された先生のご指導の下、日本の学校と同等以上の学習機会があります。海外にいながら、国語教育もしっかりと受けることが出来ました。音読や漢字の書き取りもご指導いただき、帰国後も全く問題なく、日本の学校生活を始めています。書写の授業のおかげで娘は綺麗な字を書けるようになりました。

英語に関しても、現地のネイティブの先生から週 4 回ご指導いただいて、リスニング・スピーキングを含めた英語力がつきました。またオランダ子供の家・ワンダーランド幼稚園・エルムパーク(老人ホーム)等の訪問を通じて、南アの文化を肌で感じることも出来ました。

2020 年度はコロナ禍により家族で日本に約 7 か月一時退避しましたが、オンライン授業で遅れることなく学習を進めることが出来ました。厳しい状況下で、ご尽力いただいた先生方には大変感謝しております。

毎日、学校から帰ってくると今日あったことを楽しそうに話す娘を見て、子供の成長を実感できた 4 年間でした。私の日本帰任に伴い、娘は昨年度一杯で JSJ から転校することになりましたが、度々 JSJ での時間を懐かしみ、その経験を糧にして日本の小学校に通っています。

JSJ 関係者の皆様、ありがとうございました。

日本より、JSJ の更なる発展をお祈り申し上げます。